

# 暮らしのワンポイント

## 「マステでリボン」

**作り方**

- 1 マスキングテープを7本用意  
・5cm×1本  
・20cm×3本  
・25cm×3本
- 2 それぞれ2つ折りにする
- 3 上下を丸く裏側にひねり、セロハンテープでとめる (一番短い5cmを除く)
- 4 同じ長さのものを、ホッチキスで止める
- 5 大きい花から裏に重ね、ホッチキスで止めて一番短いマステを丸めてセロハンテープでつければ完成

お好きなマステでかわいくラッピングをアレンジしてみてください。

(中山)

# 今月のチームスマイル

2017年12月18日に上棟となりました深谷市N様邸をご紹介します。写真(左下)は上棟の様子です。お正月休みをはさみましたが、約1ヵ月が経過し外部は外張り断熱の施工まで完了して1月20日より外壁工事がスタートとなります。内部では1月18日より吹付断熱工事を施工し、木工事は下地工事→仕上げ工事(フローリング施工など)になっていきます。現場ではこれから、入る業者が増える日もあります。さまざまな業者が現場に入るタイミングは予期せぬ事故が起きてしまう可能性もあります。譲り合いの気持ちを持つことや、前工程に感謝、後工程に思いやりをという気持ちを持ち大切に施工を進めていきます^^



# From One ふれあい通信

大和屋 住宅部 〒360-0031 熊谷市末広2-118 TEL.048-527-0001

2018.2 Vol.182  
NATUR FÖRST  
森の家

## Life navi

今回のLife naviでは今年で24年を迎える、老舗中の老舗～洋食厨房EGGPLANTさんをご紹介します。実は私、熊谷には23年前からご縁がありましたが存じ上げず…(泣)まだまだだな…と反省しました！懐かしい洋食から本格的な洋食まで味わえるEGGPLANTさん、もともとは赤城町にありましたが今は本町に移転されています。この日いただきました「昔なつかしナポリタン」はトマトの酸味がほどよく味わい深い一品で、付け合せのサラダも手作り感満載で舌鼓をうってしまいました。そしてデザートまでもぎっちり～シェフのこだわりとひと手間がこれほどまでに食材を生かしてさせ、お料理となり私たちのもとに届く素晴らしさに感動しました。是非みなさまもご堪能ください☆

(大久保)

### 【洋食厨房 EGGPLANT】

住所：熊谷市本町2-85-1F TEL：048-527-0964 定休日：月曜日  
営業時間：ランチタイム…11:30～14:00、ディナータイム…18:00～23:00  
(火曜日はディナータイムのみ営業)



## くまがや館

### ギャラリー開催予定

1/26～2/7 見栄子SHOW 2018

2/9～21 つくばくんNPOカフェ2018

くまがや館：熊谷市筑波1-29 ☎048-521-4625

## 東日本大震災復興支援 2018年3月25日(日) 熊谷チャリティーウォーク

1月号の答え ①だるまの口 ②だるまの髭 ③福の文字

今月号のまちがいがし！

同封ハガキに、まちがいを3つ書いてご応募ください。抽選で、図書カードを差し上げます。

## 住まいの見聞会

日時：2/25(日) 14:00～16:00

場所：くまがや館2F(熊谷市筑波1-29 オーク駐車場)

テーマ：「収納とあつたかい家の暮らし方研究会」



**編集後記**

いよいよ平昌オリンピックの開幕です！ほとんど時差を気にせず観ることができると、とっても嬉しいですね。スピードスケートやジャンプetc…楽しみます^^ 選手の皆さんにもオリンピックを楽しみながら頑張ってください☆ (坂本)

森の家展示場：10:00～17:00 (水曜日定休日)

FacebookとInstagram更新しています！

森の家 で検索

大和屋 森の家 で検索

http://morinoie.info morinoie@morinoie.info

## 住まい考

No.171



### 森の家の課題とは？

先日、家族で「ポップサーカス埼玉公演(モラージュ菖蒲)」を見に行ってきました。プロ意識と鍛錬を重ねたパフォーマンスに、すごく感動しました。また、ぜひ見に行ってみたくです^^

さて、二十四節気では、小寒→大寒→立春と季節が巡っていきます。立春は2月4日で「寒の明け」となります。熊谷では乾燥した冷たい北西の「からっ風」が強く吹き、まだまだ寒い日が続きますが、暦の上では春の始まりを意味します。春の息吹までもう少し、待ち遠しいですね。

実際にこの熊谷地域では、暖房期が11月中旬～4月中旬までの約5ヵ月間です。外気温の平均値は約5～6℃ですが、朝方の最低気温が氷点下になる時期もあります。家中が暖かく温度を20℃程度に保つには、それ相応にエネルギーが必要となります。夏場よりも冬場の方が、外気と温度差のある期間が長いので、エネルギー消費量が多くなってしまいます。

「寒い時期に我慢することなく、いかに省エネで快適に過ごせるか？それも自分好みのスタイルで。」これを上手くコストアップさせないで、住み心地のいい木の家づくりをさらに深く追及してことが、「森の家」の課題であり、私たちの家づくりの面白みでもあります。住宅は性能(建物の燃費)重視で選ぶ時代となりつつあります。材料や技術の進歩に合わせてコストも考えながら、熊谷地域の風土に合わせたより高い性能で、より住み心地のいい家づくりを目指して今後も取り組んで参ります(^^\*)

\*住まいについてお悩みの事がありましたら、お気軽にご相談ください。

By 田村

